

■ 次世代ネットワーク特集によせて

平素より、NEC製品のご利用を賜り、厚く御礼申し上げます。

通信事業者による次世代ネットワーク(Next Generation Network: NGN)構築に向けた動きが世界的に活発化しています。海外では2004年以降、英British Telecomや米SBC(現AT&T)など、主要キャリアによる計画発表が相次ぎ、国内でも昨年、NTTやKDDIから固定・移動融合を視野に入れた次世代ネットワークのアーキテクチャやその整備に向けたロードマップが発表されました。長年続いた『電話と専用線の時代』から、現在の『電話・インターネット並存の時代』を経て、超高速・大容量、高信頼のIPネットワークの上に固定電話、携帯電話を含む多様な通信サービスやアプリケーションが統合される『NGNの時代』が目前に迫ってきています。ライフラインやビジネスインフラとしての安全性、信頼性を確保するとともに、エンドユーザに訴求する付加価値の高いサービスを実現するために、100年間かけて構築・運用されてきたネットワーク全体が今大きく変わろうとしているのです。

今後構築が本格化する次世代ネットワークは個人のライフスタイルや企業のビジネスモデルに大きなインパクトをもたらすものとなるでしょう。次世代ネットワークの活用により、場所やネットワーク環境の違いを意識することなく、より臨場感のある音声・映像コミュニケーションを行うことや、動画・音楽配信、電子商取引などの多様なサービスをより安全、快適、安価に利用することが可能になると期待されます。「いつでも・どこでも・何でも・だれでも」がネットワークを利用し情報を自由にやり取りできるユビキタスネットワーク社会の到来はそう遠い将来のことではありません。

こうした次世代ネットワークの実現には、光通信、無線通信、IPネットワーク、放送といったテクノロジーのさらなる進化やそれらの融合が必要不可欠です。また、次世代ネットワークにおいてはサービスの制御やネットワーク機器の機能実現においてソフトウェアの果たす役

割がますます重要となります。多様な付加価値サービスを提供する、IPネットワークをベースにして電話網並みの通話品質や信頼性、セキュリティを確保する、契約の変更やトラフィックの変化に対応してネットワークを柔軟・迅速に切り替える等々、エンドユーザや通信事業者にメリットをもたらす多くのことがソフトウェアにより実現されるのです。

NECは光、無線、IP、放送といったコアテクノロジーはもちろんのこと、ネットワーク全体としての最適化を実現するインテグレーション力、キャリアクラスの大規模・高信頼性ソフトウェアや機器組込ソフトウェアの開発力、半導体などのデバイス技術力など、次世代ネットワークに必要とされる高度な技術・スキル・ノウハウをフルセットで保有しています。

また、こうしたコンピテンスをベースに、当社はアクセスからバックボーンまで、固定網からモバイル網までをカバーするネットワーク製品群や、SIP対応サーバ、メディアサーバなどのサービスプラットフォーム製品群、さらにはビルディングシステムなどの経営管理システムまで、豊富な製品/ソリューションのラインナップを整備しており、引き続きその強化・拡充に取り組んでいます。

今回の「次世代ネットワーク特集」では、NECの考える次世代ネットワークについて、当社の取り組みの全体像と具体的なソリューション・製品を紹介させていただきます。ブロードバンド&モバイル先進国である日本で生まれ育った「ネットワークのオールラウンドプレイヤー」として、そして品質に厳しい日本のお客様に鍛えられた「ディペンダブルなパートナー」として、NECは国内はもとより世界のお客様の次世代ネットワーク構築に総力を挙げて貢献していきたいと考えます。今後とも、皆様方の変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

執行役員専務
広崎 膨太郎

